

再選受賞

- | | |
|---------------------------|------|
| ① 社協ボランティア「いきがい」 | 北海道 |
| ② 社会福祉法人 すぎな会 福祉支援センターすぎな | 山形県 |
| ③ 新取手自治会 | 茨城県 |
| ④ 益子まちづくり株式会社 友愛作業所 | 栃木県 |
| ⑤ 東尾久本町町会 | 東京都 |
| ⑥ 平安町町会 | 神奈川県 |



- | | |
|------------------------|------|
| ⑦ ぐるーぶ あゆみ | 神奈川県 |
| ⑧ 社会福祉法人 藤沢育成会 湘南ゆうき村 | 神奈川県 |
| ⑨ NPO法人 地域作業所 かがやき | 神奈川県 |
| ⑩ 赤磐市立いわなし幼稚園 | 岡山県 |
| ⑪ 社会福祉法人 六方学園 | 広島県 |
| ⑫ NPO法人 環境NPOサン・ラブ | 愛媛県 |
| ⑬ 宇美町障害者共同作業所 福祉工房わかすく | 福岡県 |

小・中学校回収協力者表彰 優秀賞受賞校(都道府県順)

新規受賞

- | | |
|---------------|-----|
| ① 平川市立大坊小学校 | 青森県 |
| ② 平川市立柏木小学校 | 青森県 |
| ③ 青森市立筒井小学校 | 青森県 |
| ④ 青森市立南中学校 | 青森県 |
| ⑤ 大仙市立横堀小学校 | 秋田県 |
| ⑥ 湯沢市立須川小学校 | 秋田県 |
| ⑦ 長井市立平野小学校 | 山形県 |
| ⑧ 郡山市立高倉小学校 | 福島県 |
| ⑨ 筑西市立養蚕小学校 | 茨城県 |
| ⑩ 小山市立豊田北小学校 | 栃木県 |
| ⑪ 栃木市立赤津小学校 | 栃木県 |
| ⑫ 桐生市立広沢中学校 | 群馬県 |
| ⑬ 板橋区立志村第五小学校 | 東京都 |
| ⑭ 世田谷区立笹原小学校 | 東京都 |
| ⑮ 南魚沼市立五十沢小学校 | 新潟県 |

- | | |
|----------------|------|
| ⑯ 諏訪市立城北小学校 | 長野県 |
| ⑰ 美濃加茂市立加茂野小学校 | 岐阜県 |
| ⑱ 浜松市立可美中学校 | 静岡県 |
| ⑲ 伊勢市立五十鈴中学校 | 三重県 |
| ⑳ 神戸市立岩岡中学校 | 兵庫県 |
| ㉑ 高砂市立鹿島中学校 | 兵庫県 |
| ㉒ 奥出雲町立横田小学校 | 島根県 |
| ㉓ 備前市立西鶴山小学校 | 岡山県 |
| ㉔ 東広島市立西条中学校 | 広島県 |
| ㉕ 美祢市立秋芳中学校 | 山口県 |
| ㉖ 菊池市立七城小学校 | 熊本県 |
| ㉗ 宇佐市立北馬城小学校 | 大分県 |
| ㉘ 小中一貫校 蒲江翔南学園 | 大分県 |
| ㉙ 佐伯市立米水津小学校 | 大分県 |
| ㉚ 鹿屋市立大始良小学校 | 鹿児島県 |

再選受賞

- | | |
|--------------|------|
| ① 釧路市立鳥取西小学校 | 北海道 |
| ② 東根市立第二中学校 | 山形県 |
| ③ 喜多方市立姥堂小学校 | 福島県 |
| ④ 大田原市立薄葉小学校 | 栃木県 |
| ⑤ 長野原町立東中学校 | 群馬県 |
| ⑥ 藤岡市立東中学校 | 群馬県 |
| ⑦ 江東区立水神小学校 | 東京都 |
| ⑧ 秦野市立上小学校 | 神奈川県 |



- | | |
|---------------|------|
| ⑨ 富士市立吉原北中学校 | 静岡県 |
| ⑩ 田辺市立三栖小学校 | 和歌山県 |
| ⑪ 新見市立高尾小学校 | 岡山県 |
| ⑫ 浅口市立金光竹小学校 | 岡山県 |
| ⑬ 浅口市立寄島中学校 | 岡山県 |
| ⑭ 府中市立上下北小学校 | 広島県 |
| ⑮ 内子町立内子小学校 | 愛媛県 |
| ⑯ 豊後高田市立草地小学校 | 大分県 |

2020年(令和2年)度優秀回収拠点表彰について

優秀回収拠点は、当協会に登録している回収拠点の中から当協会の活動に特にご尽力、ご協力下さった回収拠点を表彰する制度です。

例年合同表彰式にて実施しております優秀回収拠点表彰ですが、今年はコロナ禍にて自粛とさせて頂きました。今年新規で優秀回収拠点に選出されましたのは

株式会社 イワフチ 様 (佐賀県杵島郡)

山陽環境開発株式会社・にいみ清掃株式会社 様 (岡山県新見市 両社はグループ会社の為、合同で表彰)

の2社が新規受賞されました。

また今年度より、過去に優秀回収拠点を受賞された拠点様からその後も活発にリサイクル活動に取り組まれている拠点様に対して再度表彰を行う再選制度も導入致しました。再選での受賞は

株式会社 本田春荘商店 様 (広島県広島市 09年度受賞)

有限会社 小笠原紙業 様 (青森県弘前市 12年度受賞)

の2社が再選受賞されました。

これからも末永くりサイクル活動にご尽力賜りたく、永年に渡るご尽力に感謝申し上げます。



2020年(令和2年)度リデュース・リユース・リサイクル推進功労者表彰

リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞

社会福祉法人 県南福祉会 社会就労センター さつき園小島 様 (大分県佐伯市)

今年度 当協会が推薦したさつき園小島 様がリデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞を受賞されました。
 <受賞概要>

活動実績は昨年で31年目となり、アルミ缶、スチール缶、ビン、ペットボトル、古紙のリサイクル活動に加え、廃油からの石鹸製造や牛乳パックからの手すき紙製造、廃ダンボールを利用したアート制作等、3 R活動に幅広く取り組んでいる。中でも手すき紙製造では他の福祉施設へもノウハウを伝授し、今では多くの人に取り組む活動となっている。利用者の社会生活への順応の促進を施す為様々な3 R活動を取り入れ地元の方に3 R活動を啓発する等地域と一体となって連携した活動を行っている点が評価されました。

今年度はコロナ禍により、例年とは全く違った生活様式を余儀なくされているものと思われます。協会より、この状況下で熱心にリサイクル活動に従事頂いている皆様へ感謝及び感染拡大防止の為のコメントを作成しましたので、以下に掲載いたします。

*同様の文章は協会ホームページ<<http://www.alumi-can.or.jp>>にも掲載しております。

アルミ缶の集団回収を行っている皆様へ

アルミ缶リサイクル協会

平素より、アルミ缶の回収にご尽力賜っておりますこと、心から御礼申し上げます。国内で1年間に回収されるアルミ缶の半分近くは皆様の集団回収で集められており、お陰様でアルミ缶のリサイクル率は安定して90%台で推移しております。

ただし今年は、コロナウイルス問題で集団活動がやり辛い環境にあることから、活動そのものを自粛されている団体様もいらっしゃると思います。また、回収活動を継続されている団体様も、厳しい感染予防対策を取りながら作業を行われていらっしゃると思います。

弊協会と致しましても、大変お世話になっております集団回収団体様に少しでもお役に立ちたいと考え、感染予防対策について調査致しました。既に①こまめな手洗い。②マスク着用。③作業後の殺菌消毒。④作業中の不要な会話の自粛。⑤風通しの良い場所での作業。等の対策は取られていらっしゃると思いますが、次の事項を推奨している自治体がございますのでご紹介させていただきます。

- ・ウイルスの感染力は付着してから最大3日間は残っているとの研究報告から、資源物として自治体等の回収に出す場合には、1週間程度待ってから出してください。
 ⇒皆様が回収されたアルミ缶も、保管スペースがあるならば1週間程度風通しの良い場所に保管し、その後で選別やプレス作業を行うことを推奨致します。
- ・感染防止のために、飲み終わったアルミ缶はしっかりとすすぎ、十分に乾燥してから資源回収に出してください。
 ⇒皆様が集団回収をされる場合にも、協力いただいている住民の方にはこの点を改めてお願いをされては如何でしょうか？

また、今年5月に一般社団法人日本環境衛生センターが発表した「廃棄物処理業における新型コロナウイルス対策ガイドライン」※1の第2章「廃棄物処理における感染防止対策」や、環境省発表の「廃棄物処理における新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A」※2にも予防策が紹介されています。

コロナウイルスの研究もまだ道半ばで、明確に「これをやれば大丈夫」と言えるものは無いようですが、感染予防の参考にして頂ければと思います。

※1 <https://www.jesc.or.jp/Portals/0/center/library/2020guideline2.pdf>

※2 http://www.env.go.jp/recycle/waste/sp_contr/infection/coronaqa/qa5.html#q5-5

以上





例年秋口に実施しております、当協会出展予定のイベント関連は
コロナ禍の状況により、中止となりました。

エコプロ 2020 に付きましても主催者より中止の連絡がなされております。

*エコプロに付きましては例年通りではありませんが、3R推進団体連絡会の一員としてエコプロオンラインへの出展を計画しております。

*エコプロオンラインについての詳細は主催者ホームページ <https://eco-pro.com/2020/> をご参照下さい。



2019年度エコプロの会場の様子



協会からのお願い

● **タブは缶から外さずいっしょにリサイクル**

アルミ缶のタブは環境保護のため、缶フタから離れないようにしてあります。タブはタブだけで回収するのではなく、缶に付けた状態で丸ごと回収してください。無理にタブを取るとケガをする場合もあり危険です。

● **ボトル缶のキャップの取扱い**

飲料用アルミボトル缶のキャップは、アルミ製です。キャップも貴重なアルミ資源です。キャップ・本体とも軽く水洗いした後、中の水分をよく切ったうえ、キャップを軽く締めて回収してください。

● **アルミ缶にタバコを入れないでください**

アルミ缶にタバコの吸殻を入れると、リサイクルの妨げになるだけでなく、火災の原因になる可能性があります。



編集後記

● 春先から猛威を振ったコロナもなかなか落ち着きを見せませんが、今年も気が付けばカレンダーの枚数が残りわずかとなる時期になりました。

今年1年ざわざわとあつという間の一年間でしたが、皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

● 来年こそはこの状況を脱して早く元の生活を取り戻すべく皆様も体調に留意されコロナに負けず、過ごされることを祈念いたします。



アルミ缶リサイクルニュース第153号

発行日 令和2年11月20日

発行人 保谷 敬三

編集人 小林 裕

発行所 アルミ缶リサイクル協会